

広報

# かわにし

(毎月10日発行)

人口の動き	
—6月1日現在—	
男	4,478 (-6)
女	4,505 (-8)
計	8,983 (-9)
世帯数	2,234 (-1)
( )は前月比較	

平成2年 6/10 No.382

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)  
(FAX 0257-68-3828)  
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

ぼわ  
たく  
くの  
の  
お母さん



## 似てますか お母さん

(千手保育園(上)と、南原保育園(下)で、5月11日撮影)



休日救急医

6月17日 庭野医院(寿町) ☎52-2711

24日 中条病院(中条) ☎57-3018

7月1日 千手診療所(中央町) ☎68-2034

8日 富田医院(神明町) ☎52-3269

15日 池田医院(本町西) ☎52-2581

# 「土曜閉庁」の お知らせ

役場は7月から  
毎月第2・第4土曜日  
が休みとなります



役場本庁の業務

土曜閉庁になった場合の業務は次のようになります。

## 今までどおり業務を行うところ

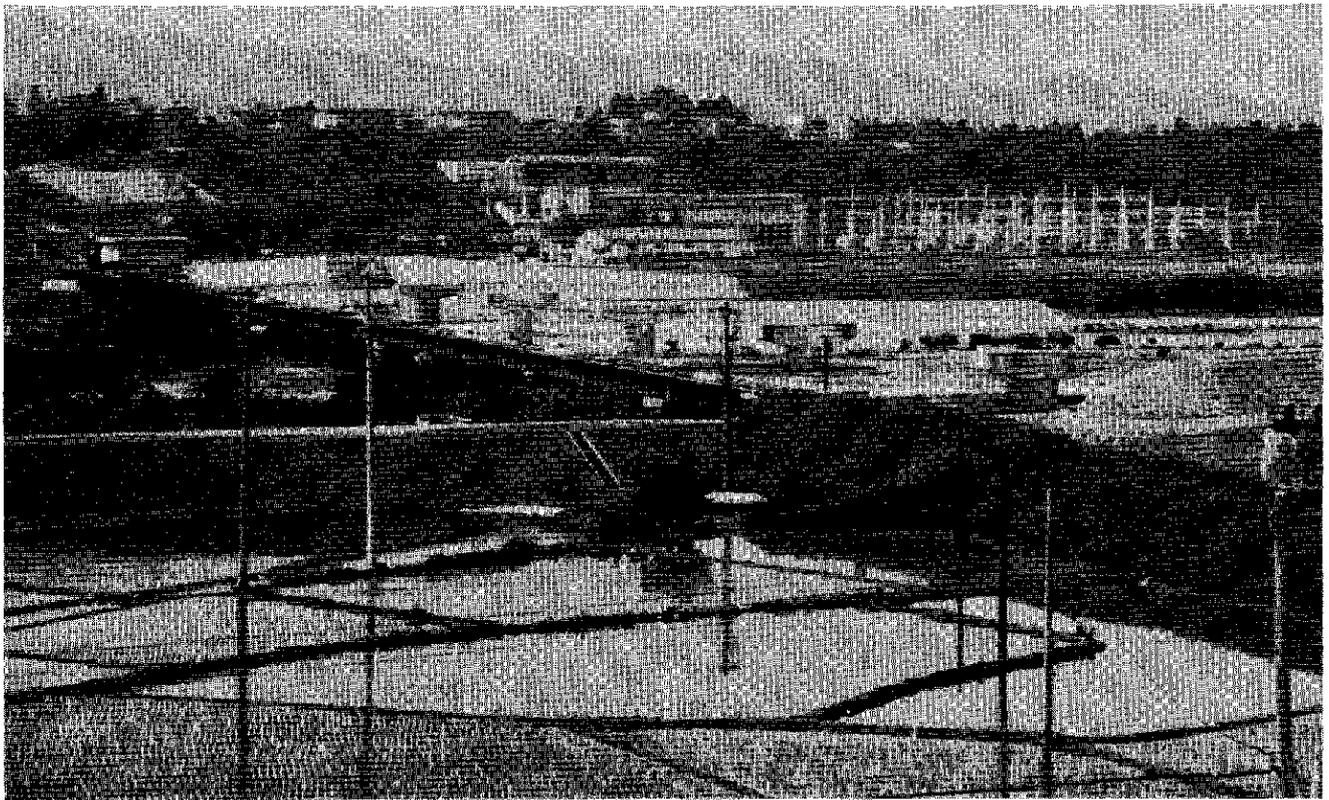
- 保育所
  - 小・中学校
  - 幼稚園
  - 公民館
  - 給食センター
  - 民俗資料館
  - 総合体育館
  - 各種体育施設
  - 浄水場
  - 下水処理場
  - 総合センター
  - 克雪センター
  - 上野コミセン
  - 高齢者コミセン
  - 診療所
  - 松葉荘
- ※ゴミ・し尿収集、火葬場、消防川西分遣所は、業務を行います。

## 第2・第4土曜日に業務を休むところ

- 役場本庁  
(総務課、税務課、住民課、産業課、建設課、保健衛生課、水道課、会計課、議会事務局、農業委員会事務局)
  - 教育委員会  
(学校教育係、社会教育係、家庭相談係)
- ※戸籍届(出生、婚姻、死亡など)の受け付けは、従来どおり宿日直者が取り扱います。

今後も行政サービスを低下させないよう努力いたしますので、ご協力をお願いします。

◎問い合わせは総務課行政係 ☎68-3111、有線2133番へ。



すでに完成した橋台と橋脚が静かに橋桁のかかるのを待っています。(五月三十日撮影)

# 十日町

## 橋の第三

# 川西

# 「妻有大橋」と決定

●採用(一点)  
十日町市稻荷町三・本通り  
田口元二さん(四十八歳)

三月十日に締め切った、新十日町大橋(仮称)の名称募集に五百四十三件、二百十三橋名の応募がありました。  
五月二十一日、十日町市役所で、両市町の首長、議長、十日町土木事務所と橋名選考委員会(十日町市五人、川西町三人の有識者で構成)代表による橋名決定委員会が開催されました。席上、佐野良吉橋名選考委員会代表は、「①橋が両市町に共通した名前であること。②ほかに類似した名前がないこと。③呼びやすく、語感のよい名前であること。④この地域にふさわしい名前であること。を選考基準に二回の委員会で検討が加えられ、最終的に『妻有大橋』と『美雪(深雪)大橋』という名称を推薦したい」という経過報告がありました。

丸山十日町市長を座長に、推薦された名称について自由に意見が交わされ、満場一致で『妻有大橋』と決まりました。  
橋は、片方が漢字で記され、片方がひらがなで記されるのが普通となっており、『妻有大橋』、『つまり大橋』と応募された四十六件の中から厳選に抽選の結果、次のように決まりました。

●佳作(四点)  
採用されたものと同じ名称を応募した中から一点  
川西町小根岸  
小海正太郎さん(七十七歳)  
・『美雪(深雪・みゆき)大橋』と応募された中から一点  
川西町山野田  
田中光倫さん(十二歳)  
・最も応募総数の多かった『平成大橋』の中から二点  
十日町市稻荷町  
春日洋子さん(四十八歳)  
川西町塩辛  
藤巻勇さん(七十歳)

●採用された『妻有大橋』(つまり)大橋と同じ名称を応募された方全員に、記念品が贈られることになっています。

『妻有大橋』は、すでに橋台二基と橋脚五基が完成しており、今年度中に橋桁(げた)の工場製作が完成します。

そして平成三年度中に通行できる予定になっています。

# 議会報告

五月二十九日、第三回議会臨時会が開かれました。会期は一日だけで、四つの案件が承認されました。

※ポイント

① 町民税均等割のみを課税する方の、非課税範囲が引き上げられました。

(二十五万六千円と二十七万二千元に)

② 個人町民税所得割を課税する方の、非課税範囲が改正されました。

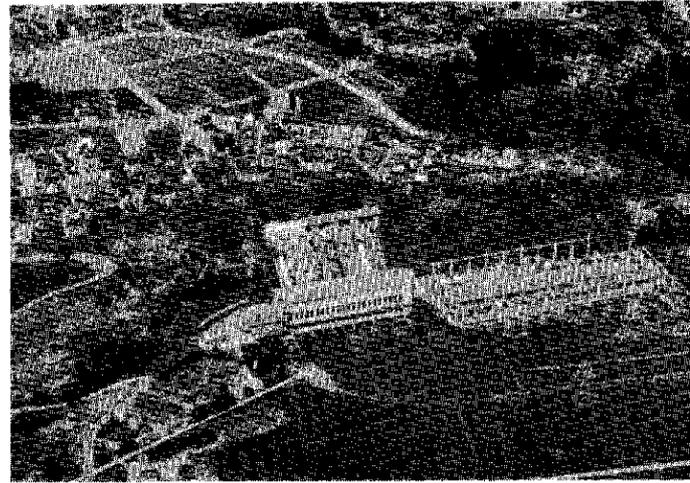
(三十二万円と三十四万円に)

③ 所得控除に、新たに損害保険料控除が追加されました。

④ 身体障害者に対しては、軽自動車税を減免することができません。新たに精神障害者が適用になりました。

★ 一般町民と小・中学生を対象にして、大型ヘリコプターで町内上空を遊覧します。地上でしか見ることのできない「わがまち」を上空から眺め、町民の鋭気を養い、町を愛する豊かな人間性を持った児童・生徒に育つよう願うものです。

## ふるさと創生事業の



上空からこんな景色を眺めてみてください

# ふるさとを愛する 「夢、フライト」事業

★実施日は

○一般町民

9月1日(土)～2日(日)

○小・中学生

9月3日(月)～4日(火)

\*雨天の場合は9月5日(水)～9日(日)の間で決定します。

★搭乗者数は

○一般町民 約1,000人  
(一世帯1人までとします)

○小・中学生 先生を含めて約1,160人

## 実施計画まとまる

★一般町民の募集は

○6月中旬から7月中旬にかけて、囑託員を通じて募集します。

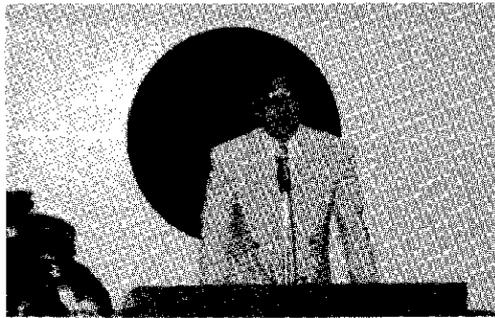
○予定数を超えたときは、小・中学生のいない世帯を優先します。

○希望者が多いときは、抽選などの方法で決定します。

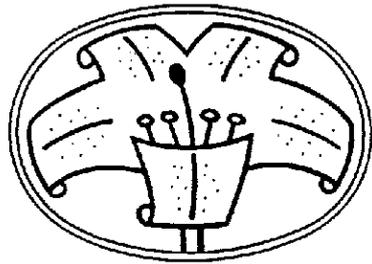
★搭乗料金

一般町民は、1人2,000円を徴収します。

問い合わせは 総務課振興係 ☎68-3111 有線 2133



「会員が一丸となって取り組みます」とあいさつする平野会長



# 町の花 「ヤマユリ」で スタートします

川西スタンプ会の設立記念式典が、五月八日、町商工会館で町内来賓を招き、およそ六十人が出席して実施されました。

平野正晴会長は、「小売業を取り巻く環境は大変厳しいものがある。この厳しい状況をよく見て、消費者の皆さんにより良いサービスをモットーに、一生懸命進んでいきたい。」

大型店にはない、きめ細やかなサービスを実施して、消費者から実施して良かった、と言われるようなスタンプ会にするため、会員が一丸となって取り組みつもりである。」とあいさつしました。

また、横山副会長は、「昭和三十八年、全国商工会が地域スタンプ会の発足を提案したことから、町商工会商業部会でも三十九年に、全町共通スタンプ会の設立を検討した。しかし、発足には至らなかった。」

月日を経るにしたいが、町の商業環境は人口の減少や、町外への購買力流出など、何らかの対応策を講じる必要に迫られた。

このような背景から、六十二年六月、商工会小売部運営委員会が、全町共通のスタンプ発行が提案され、各地域スタンプ会と数回の会議がもたれた。その結果、平成二年一月二十



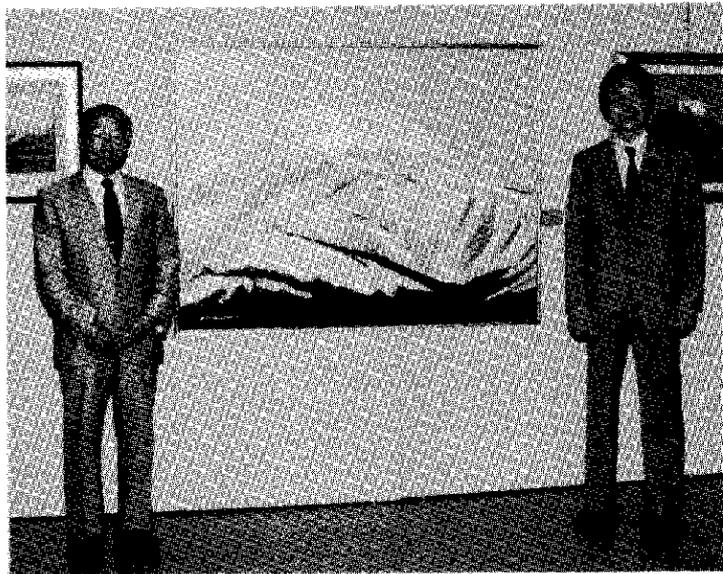
会員がカンパいして記念式典を祝いました。



経過説明をする横山副会長

三日に川西スタンプ設立総会、四月一日、川西スタンプの発行に踏み切ることができた。」と、設立までの経過報告について説明がありました。

そのあと、南雲町長、押木議会議長、馬場商工会長が祝辞を述べ、集まった会員は、川西町の商店街がますます発展し、活性化できることを願い、カンパイして前途を祝いました。



ご寄贈いただく絵画の前で、岡さん(右)と南雲町長(左)

このたび、町に洋画家岡新市さん(三条市出身、埼玉県所沢市在住)から、絵画一点をご寄贈いただきました。この絵は、十日町市クロス10で開催された「岡新市魚沼風景近作展」で展示されていたもので、「冬の八海山」と画題がついており、八〇号という大作です。今回、この個展の主権である山内十日町新聞社社長から、越後三山が最も美しく眺望できる川西町が最適」ということで、ご寄贈のお話しがあったものです。絵は、総合体育館に飾られる予定になっています。

『冬の八海山』を  
ご寄贈いただきました

お酒が入ると口もなめらか



有志の方のお骨折りで

# 山菜を 味わう会

「おじゃまします」、「イヨ、久しぶり」。そんな言葉が飛び交うなか、山菜を味わう会が五月七日、上野諏訪神社境内で盛大に実施されました。

川西中学校PTAの役員有志が始めたこの催しも、今回で五回を数え、最初五十人だった参加者が、今では百人を超える、地域の中にとけ込んだイベントにまでなりました。

通称赤バヨやハヤの塩焼きが参加者を出迎え、趣向をこらした献立に集まった人もピンタリ。今や遅しと出番を待っていた山菜料理の数々が、参加者の胃袋を満たしていました。

会が始まると雨模様。その雨も参加者の熱意や熱気に負けていつしかあがり、なごやかな、楽しい声がいっつも続いている。時間の経つのも忘れていました。

この会は、主催というものがなく、気の合った仲間がつくる、みんなが集まって楽しくやるといったところに、気軽に立ち寄れる良さがあるのかもしれない。ぜひ、今度は皆さんも参加してみてください。



山菜汁のサービスに大忙し

## 十日町地域水防訓練が実施されます

1. 目的 出水期にあたり、水防技術を向上させ、安全の作業と洪水の際、適切に対処することを目的とします。
2. 日時 6月24日(日)午前9:00~12:00(雨天決行)
3. 場所 川西町木落(信濃川左岸 栄橋下流)
4. 主催 信濃川・魚野川水防連絡会(十日町地域)
5. 参加団体
  - ・建設省十日町出張所
  - ・十日町土木事務所
  - ・十日町市
  - ・川西町
  - ・津南町
  - ・中里村
  - ・十日町地域消防本部
  - ・十日町市、川西町、津南町、中里村の各消防団
  - ・信濃川技術協会(十日町分会)
6. 実施工法
  - (1) 木流し工法
  - (2) 蛇籠積み工法
  - (3) 改良土のう積み工法
  - (4) ブロック投入工法



昨年実施された訓練風景  
(十日町市から借用)

# 一秒の重さ 自分らしく生きる



講演をしていただいた

石川 牧子さん

川西町商工会婦人部（丸山きみ会長）総会が、五月十四日、町商工会館で、およそ五十人が出席して実施されました。総会に先立って、日本テレビアナウンサー石川牧子さんの講演がありました。その概要を紹介します。

## 一秒間に五文字

老若男女、わかりやすいスピードは百字で二十秒、一秒間に五文字が適当とされています。一秒間に五文字の情報を伝えてくれます。

われわれが意識しないで、口をついて出てくるような言葉、「こんにちは」、「ありがとう」、「すみません」、「さようなら」……。日ごろフツと出る言葉が五文字です。つまり、一秒なのは、一秒という時間は、ゆっくりまばたきする速さです。このまばたきの間に五文字の言葉が言えるのです。

## 一秒の重さ

私たちは、このまばたきの繰り返しで一口を過ごしています。一週間を送っています。恐ろしいことですが、われわれは無限ではないのです。限りある八十

年という、その人生を意識をしないまばたきの繰り返しで刻んでいます。

くる日もくる日も雨だったと考えてください。洗濯ものを干したい、遊びにも行きたい、いろいろあるでしょう。

かりに、あす一日雨が降ると、川のほとりに住んでいるわが家が流されてしまうかもしれない、避難しなければならぬ、いろいろ不安なことを迎えたと思ってください。

そんなときに、ラジオやテレビの天気予報で、「あすは晴れ」という予報が出たとします。われわれにどんなに安堵感を与えてくれるでしょう。「よかった」、「避難しなくてもすむ」、「命が助かった」と思っているならば、われわれ意識しないでいたまばたきの一秒というものが、ものすごく重くて、大きな時間と思わないわけにはいきません。

## 考える作業が必要

人間だから五感を持っていて、あとはほんのちよつと考えるという訓練をしているだろうかという事です。

毎日の生活の埋没しているとか、マンネリ化している生活の中では、意識する、感じるという感受性が弱ったり、衰えたり。本来、自分の中にあるアンテナ

がさびついてしまつて感じない、吸収できないということもあるのではないのでしょうか。

一言で言うと、二十四時間の中に何か緊張感がありますか、刺激を受けることがありますか、ということなのです。

これは、そんなに難しいことではなくて、どこかでうまいラーメンを食べたとします。いずれ家で作るときは、「どうしてあそこのラーメンはうまかったのだろう」という考えをして、応用してみるということが大事なことなのです。

## 意識した「あいうえお」を

日本語は、すべて「あいうえお」を母体としています。この「あいうえお」も五文字、一秒なのです。一秒でいいから二十四時間の中に緊張感を自分に強めていただきたい。

ただし、意識した「あいうえお」です。漫然とした「あいうえお」では、何回やつてもダメなのです。

そうすると、①歯切れが良くなって、声にツヤが出る。②使っていない筋肉が使われるので、口もとがきりつとする。

③筋肉を使っているから、緊張しても顔がこわばらない。④お腹から声を出すようになる。⑤お腹から声を出すため、横隔膜

の上げ下げにつながり、内臓が強くなる。⑥内臓に新しい空気が送られるので、新陳代謝が盛んになる。

わずかに一秒間に、一石六鳥の効果があります。これは、毎日続けなければいけません。当たり前のことだから意識してこないのですが、日々の生活の中にわれわれはおしゃべりを意識して使うか、使わないかによって効果、結果が違ってくるのです。

## 思ったときに始めよう

われわれには、知恵や工夫やアイデアをやるうと思つても、できるものではありません。いつも何かしたい、何かやらなければならぬという心構えがなければ、出てこないものです。いつも、何か緊張感を持って、日々訓練をやつて花開くのです。また、好奇心、疑問、批判、何がなければ第一歩が始まりません。

スタートは怖くないし、いつの場合でもちよつとした考えで、お金を使うことなく、若々しく、みずみずしく、楽しく、生き生きと時間を過ごさうことができるのではないのでしょうか。

与えられた八十年です。より豊かな、実り多い時間を過ごしたいと思うのは、人間だれしも心の叫びだと思えます。

# ある青年会の記録 ⑤

岩瀬 金子 幸 作

## 陸海軍の記念日

軍軍国の足音が高まる中で、陸海軍に記念日が制定される。陸軍記念日は三月十日で、明治三十八年（一九〇五）のこの日、奉天大会戦に勝利したことを記念したものである。海軍は、二十七年の黄海海戦で清国北洋艦隊を撃破した九月十八日と、三十八年の日本海海戦に大勝した五月二十七日が記念日となる。

陸海軍の記念日は、軍人だけでなく、一般国民にとっても記念すべき日になる。川西郷の各青年団は式典を挙行し、演説会や共同作業など、記念祭にふさわしい行事を催して皇国民の決意を新たにす。小学校では全校の児童・生徒が屋内運動場に整列して校長の訓話を聞き、従軍者の実践談に耳を傾けて切齒やく腕する。義勇奉公の精神を鼓舞し、忠君愛国の志操を養成するための記念日になった。

## 国歌を風琴で吹奏

四拾参年参月拾日、陸軍記念祭ノ日ヲトシテ、当会主任トナ

リ、白倉校ニ於テ下組青年連合会ヲ開ク。出席者四拾八名、大雪ノ為大員青年会ハ欠席ス。

着席スル哉、田中勝平君ノ開会ノ辞、続ヘテ風琴ヲ以テ君ケ代ヲ吹奏シ、石渡校長ノ御勸語奉読、終ツテ記念ノ訓話有。

是ヨリ会員ノ「五分間演舌」ニ移ル。演題ハ次ノ通り。

忘ル可ザル陸軍記念日 地勢ト文明 世ノ進歩 責任ヲ重ゼヨ 勤勉ト忍耐 文明ト青年和合 竹ノ生長 後悔先ニ立ズ 桶中ノネズミ 玉琢カザレバ光ナシ 錦ヲ着テ故郷ニ帰レ

## 全国大会を名古屋で

四十二年四月二十六日、全国青年大会が名古屋市中で開かれ、次の十二カ条が決議されて皇國青年の順守事項となる。

青年団規十二則  
教育勸語と成申詔書の御趣旨を奉体する。  
忠君愛國の精神を養う。

國体を重んじ、祖先を尊ぶ。  
克く父母に奉へ、一家の和合を図り、身を修め、家を興す。  
常に自治団体の一員たるを忘

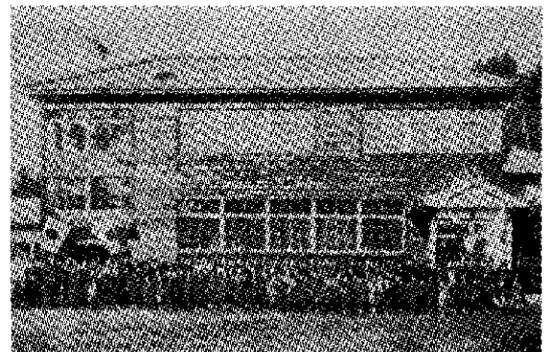
る、ことなく、先輩を敬ひ、隣保を愛し、郷里の為に尽す。業を励み、産を始め国力の増進に心懸る。  
智識技能を補習し、世の進歩に後れざらんことを心懸る。  
心身を鍛錬し、勤勞を愛する習慣を養う。  
互に善行を励み、風紀を正ふし、善良な郷風を作る。  
質素にして分度を守り、進んで公益を広め、慈善を行ふ。  
一致協力の習慣を作り、公共のために有益な事業を起こす。  
公衆衛生を重んじ、各自の健康を保つことに注意する。  
この大会決議は、組織をとおして全国津々浦々の青年会に届けられる。示達を受けた青年会は直に總會を開き、この指針を旨に模範青年として行動し、正しく生きることを誓い合う。

## 田戸校で總會を開く

五月八日、田戸校ニ於テ仙田連合青年会ノ總會ヲ開催ス。

午前八時、増田定助会長ノ開会ノ辞有、会員一同君ケ代ヲ唱ヒ、次ノ議事ニ移ル。

- ① 全国青年大会ノ決議（十二則）ヲ実行スル事。
- ② 時間ヲ確守スル事、約束セシ時刻ハ少モ違ハズ実行スル。
- ③ 歎流シノ弊風ヲ廃止スル。



昭和7年田戸分校校舍新築記念  
（「洩海の級友」から転載）

長、石渡一英白倉校長ノ講演有リテ休憩、赤飯ノ饗應有、余興ニ煙火、角力アリテ夕刻帰路。  
盆踊り、校舍落成

八月拾日 盆踊リニ就テ 其筋ヨリ次ノ示達アリ、周知ス。  
男女混交シテ卑猥陶劣ノ踏歌ヲナシ、或ハ見ルニ堪ヘ難キ異様ノ扮装ナシテ狂踊スルガ如キ其他、公安風俗ヲ紊スベキ事実アラバ、例ヘ神社仏閣ノ境内ト雖モ厳シク取締リ（以下略）。

拾壹月吉日 白倉校落成ノ祝賀会ヲ開催ス。当会ハ点鐘老ケ寄附ス。此代金拾四円也。  
増田村長他数氏ノ祝辞ニ続ヘテ郡長、郡視学ノ演舌有。当会ノ主任テ祝砲拾五發打揚。式後祝盃ヲ頂キ、午後九時退散ス。



明治四十二年竣工の白倉校  
（百周年記念誌「むらの記録」から転載）

# 給食参観の日



うちの人の前では、お行儀もよかったです。

五月二十二日、橘保育園では初めての給食参観を開きました。

お天気が良くて、お昼どきで忙しかったにもかかわらず、およそ十人のお母さんが、こどもの給食を参観しました。

きょうのメニューは、魚のスプタ風、こふきイモ、ホウレン草のスープ。かわいらしいお弁当箱には、家から持ってきたごはんが入っていました。「給食はおいしいですか?」

「はい。元気を返事が返って来ました。」

お母さん方がいちばん多かったのは、やはり年少組。うまく食べられなかったり、遅くなったりすると、心配でそつと子どもに近寄るお母さんの姿も見えました。

「きょうは、いつもと違って大変お行儀よく食べています。お母さん方がいるからからかナ」と、そんな組もありました。

## 生涯学習シリーズ(1)

### 《生涯学習時代の到来》

皆さんの中で、「生涯学習」という言葉を見聞きした方は、たくさんいるはずです。では、「生涯学習」とは、いったいどんなものなのでしょう。

今回から「生涯学習」について、さまざまな点から考えてみたいと思います。

「生涯学習」とは、学習の一つのとりえ方、考え方であり、今までの学習観や学習システムを、もう一度見直していこうとするものです。

現代社会は、いろいろな面で大きく変化しています。

例えば、目覚ましい科学技術の進歩や、国際関係の緊密化などによる社会・経済の急速な変化。また、人びとの所得の増大や働く時間の短縮、あるいは寿命の延長などによる経済的・時間的ゆとりの増加。さらには、人びとの教育的・文化的要求のそのものの増大などがあげられます。

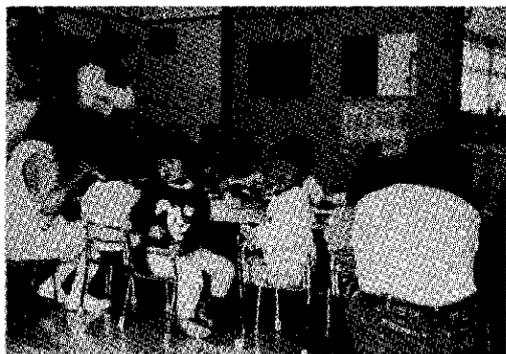
このような中で生活する私たちは、時代の変化に対応した生活のあり方を考えなければなりません。したがって、私たちは、日々の生活の中で学習する必要があります。

性が非常に高まってきているのです。

そこで、学習は青少年期に限定されるものでなく、生涯において必要な課題の解決や、自己充実のために自発的意志に基づき行われるものです。ですから、生涯学習とは、他から与えるものでなく、自ら求めて行う自主的・主体的な学習をいうものです。

そこにはさまざまな目的があるでしょう。「働くほかに生きがいを持つために」、「社会の変化に遅れないようにするために」、「職業や家庭生活に必要な知識や技術の習得のために」、などがあげられます。

今、まさに生涯学習時代の到来です。人びとの真の幸せとは一体何だろうか。それを築いていくためには、何が大切なのか。このような問題意識を持つことが、生涯学習の第一歩ではないでしょうか。



心配するお母さんの気持がわかるでしょう。



今回からシリーズで担当していただく、長崎派遣社会教育



# 繰り返し練習することが大切です!

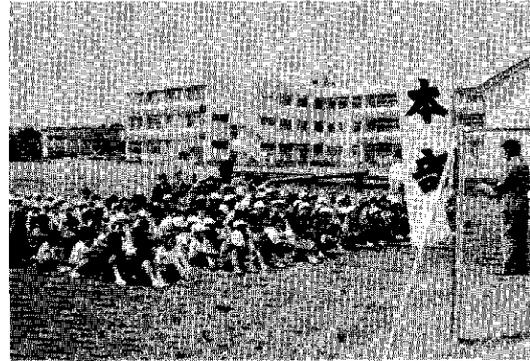
「理科室で火災発生。ただちに避難するように」。スピーカーからそんな言葉が流れました。さあ、これから避難訓練の実施です。

五月八日、春の避難訓練を実施する橘小学校におじゃましてみました。

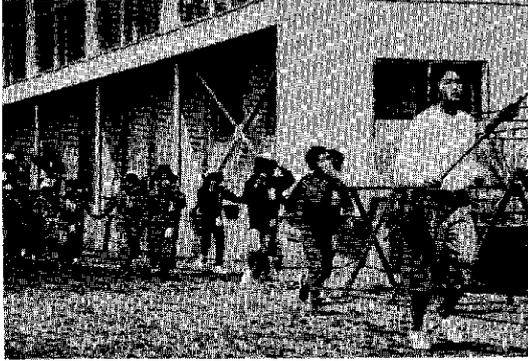
訓練と分かっていても、担任の先生の指示に従う児童たちは、やはり緊張顔。それでも、三十分五十秒という短い時間で、全員がうまく避難できました。

武田校長先生は、「火災発生の場所によって出口が変わります。まず、耳でよく聞くことです。そして、きまりを守って、きまりどおりできるということを練習して、体で、頭で覚える

ことが、訓練の大切なところで」と講評がありました。きょうのときは九十点、ということでした。



校長先生から、講評を受けました



先生を先頭にして訓練を受ける児童。緊張していたようです。

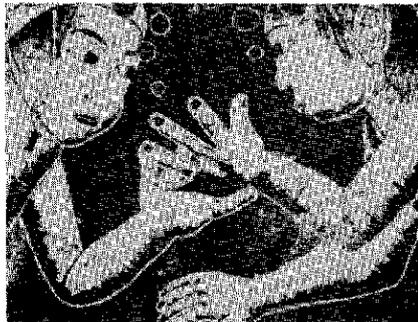
## ちいさな展覧会



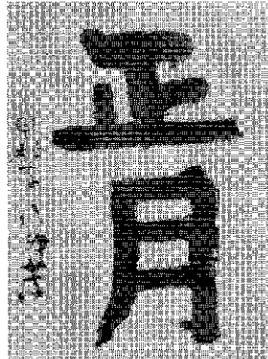
6年 江口良太君



3年 片桐 八千代さん



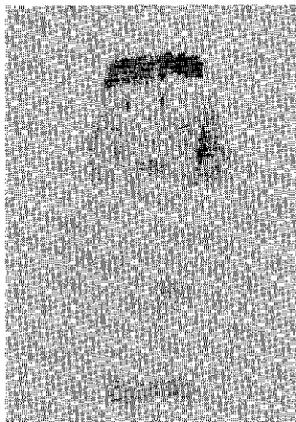
6年 佐野 千恵望さん



3年 中村 蔵 幸君



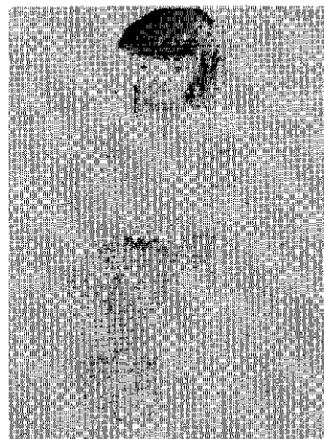
5年 江口 洋君



3年 桐生 和久君



4年 中村 光宏君



3年 田中 恵梨香さん

(7月号は川西中学校です)

# 図書室 だより

## 赤ちゃんの絵本紹介

一歳を過ぎたばかりの赤ちゃんが、「きんぎょがにげた」五味太郎作・福音館書店の絵本に、「オーオー」と奇声を発して夢中になっている姿をみかけました。乳児期には、ことばの土壌を養うために、絵本による豊かな語りかけが必要です。「今度は何が出てくるかな。」と、新鮮な期待をもってページをめくっていきける絵本がちょうどいいのです。

## 善意

(敬称略)

### 一般寄付(香典返し)

川崎良一(上野) 三万円  
齊木栄子(発電所通り東)三万円

### 広報発行に

上村忠男(横浜市) 二万円  
南雲絢子(墨田区) 七千六百九十円  
茂野正利(小田原市) 一万円

に浸ったり、初めての感動を反するようには、何度も繰り返して本を開きます。

絵本は、赤ちゃんにとって、ことばが話せない段階から、ことばの獲得の素地をつちかい、促してくれる大事な働きをはたしてくれます。

### へ定評のある赤ちゃん絵本

- ☆うさこちゃん絵本シリーズ  
ブルーナ作 福音館書店
- ☆松谷みよ子赤ちゃんの絵本シリーズ 童心社
- ☆松谷みよ子赤ちゃんのわらべうたシリーズ 偕成社
- ☆こぐまちゃんえほんシリーズ もりひさし作 こぐま社
- ☆ちいさいえほんシリーズ かんざわとしこ作 偕成社

### 身障者補装具

#### 巡回相談日(6月分)

- 補聴器相談  
6月15日(金)キコ工補聴器
- 義肢・装具相談  
6月26日(火)須田義肢製作所
- ・いずれも、保健センター2階乳幼児検診室で、午後3時から4時30分まで。
- ※今後の日程については、お知らせ版に掲載します。

## 119番通報は

次のことを落ち着いて、はつきりとお知らせください。

1. 場所 町名、部落名、付近の目印等
2. 氏名 屋号はさけてください
3. 救急の場合は、傷病の状況、人数等

平成2年5月15日現在、分遣所館内の火災発生件数は3件、緊急出動件数は81回となっています。

### 火の元へ注意

### 火の用心

### はげしいふるりよしさん

木村キヨ子さん  
(上野出身)

青葉、若葉の色鮮やかな季節を迎えましたが、川西町の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

遠くに住みながら、手に取るようにふるさとの様子を知ることができ、いつもありがたく、また、懐かしく拝見させていただいております。

ふるさとはふしぎなもので、年をとるほど懐かしさが増し、町の様子が気になってくるものなのです。広報を送っていただいているおかげで、いつもふるさととつながっているような、安堵感みたいなものを感じているこのごろです。

昨年の秋、上野中学卒業三十周年記念の同級会を、当時の担任の先生をお迎えして湯沢で行きました。顔を見合わせるなり、「お互いに年とったのし……」といいながらも、心の中は反対に、子供にかえってゆくような気がいたしました。

現在、一年に一回、東京周辺に住んでいる人たちで同級会を開いているのですが、会うたびに近況報告はそこそこに、ふるさとの話となります。

川原にグミを取りに行ったこと、桑の実を食べて、口の回りをむらさき色にしたこと。そして、田植えの時の腰の痛さや、秋の刈り入れの時の、背負った稲の重さのつらかった話から、食べ物「こなもち」や「あんぶ」のことなど。

当時、私はあまり好きな食べ物ではありませんでしたが、今では懐かしく、次から次と思いつき出話に花が咲くのです。いくつになっても、ふるさとは話尽きないものですね。

そんなふるさとを誇りに思いながら、私もこれから自分なりに頑張っていきたいと思っています。最後に、町の一層の発展と、町民の皆様のご健康を心から祈り申し上げます。



高円寺で、ことし1月クラス会を行ったときのものです。  
(中央がご本人です)

# 戸籍の窓から

たかさご——ご円満に

佐藤 立一 中仙田  
 伊藤 紀美子 新潟市から  
 小川 哲夫 分水町から  
 和久井 佳子 木落  
 田口 修 木落から  
 中村 直子 坪山  
 竹口 芳人 上野  
 廣瀬 富美子 見附市から  
 川崎 信芳 発電所通り東  
 豊野 真理子 大和町から  
 高橋 勝久 仁田  
 田中 久美子 小千谷市から

(山口 武夫 仁田  
 山口 富美子 湯沢町から

うぶ声——おすこやかに

星野 誠司 正二 二男 栄町  
 由美子  
 押木 祐生 美代治 長男 元町  
 靖江  
 沢口 貴光 正 長男 下平新田  
 裕子  
 田端美紗子 美弥子 長女 大白倉  
 増田 貴大 可津夫 長男 室島  
 敬子  
 高橋 陽香 弘幸 二女 坪山  
 敏子  
 樋口 奈央 弘之 二女 中仙田  
 紀子

## かわいし 俳壇

太田白雨風選

○航跡のしるしを白し夏の湖

岩瀬 小川 益来  
 葉桜や駐在村を一巡す  
 野口 野沢 寅生  
 郭公の高くに鳴きて五月晴  
 小笠にむらび乾くある留守の庭  
 中仙田 高橋 杉枝  
 柿若葉照り輝けるバスの旅  
 仁田 小藩しん女  
 濃きもあり淡きもありて芽木の上  
 中仙田 高野仙蒼子  
 連休の家族総出の田植かな  
 中仙田 南川 子  
 朱の橋と青葉と揺る宮の池  
 浦和市 登坂 博史

信濃川過ぎて虹のかりけり

霜条 大海 白濤  
 あたかや睦み重ねし人の平  
 八王子市 松浦 サク

植える田の畦に苗箱並べ置く  
 大倉 中条 石平

家の影映し植田の澄みにけり  
 山野田 藤田宏太郎

くちなしの匂いかぐわし母の日に  
 八王子市 田中 ひさ

母の日の母はひねもす時にて  
 足立区 駒形 頼太

水張りし植田をわたる風涼し  
 小白倉 田中 優美

短夜の辞書繰り作句抄らす  
 伊勢原市 金子 桂吉

店頭に野菜の苗の出盛れる  
 高倉 斎木 和人

山静かカッニ高く鳴き渡り  
 小田原市 茂野 正利

田中 寛人 直樹 長男 野口  
 美代子

小川 佳美 靖之 長女 赤谷  
 浩美

小海 光 利信 長男 小根岸  
 輝栄

数藤 拓哉 清智 長男 沖立  
 美知子

昇天——ごめい福を祈る

井川 政彦 16 (喜美子) 新町新田  
 齋木 輝夫 41 (本人) 発電所通り東

高橋 ミハル 60 (直人) 赤谷  
 高橋 敏雄 68 (本人) 東善寺

高橋 ハナ 78 (庄三) 高倉  
 清水 儀七 79 (本人) 下平新田

川崎 シゲ 85 (良一) 上野  
 阿部 トウ 95 (謙吉) 木島

赴任地の小さき社宅の黄水仙  
 元町 金子 鉄平

チュートリップ咲かせて老の二人住む  
 小白倉 江口みゆき

散り急ぐともなく牡丹顔れけり  
 上野 高橋 願似

かかりたる虹の大橋ダムの上  
 厚木市 川崎 保一

補植する植田の水の澄みにけり  
 岩瀬 登坂伊智子

片付けて今宵新たに夏炬燵  
 中層敷 数藤 杜一

見るかぎり緑となりて風薫る  
 木落 丸山鉄四郎

機械植えしたる四隅の田植かな  
 野口 村越 幸

昏れ残る代田に映る逆さ杉  
 上野 内山 寛平

甘き香の桐の花散る小道かな  
 上野 入沢 はや



とかく歯の病気は、老化現象の一つで致し方のないものと片づけられてきました。しかし、厄介なことに、一度かかるとどんどん悪くなり、自然に治ることはありません。

口の中は、一見清潔のように見えますが、食べ物の残りカスや粘っこい物が歯について、大変汚れている場所なのです。また、口の中は、常に三十七度に保たれ、だ液という水分も十分あるため、細菌にとっては絶好の住み家です。この細菌が虫歯と歯槽のう漏の原因なのです。

細菌は、粘っこい物質を出して歯の表面にとりつきます。これが歯垢(しこう)です。この歯垢は、口臭のもとになり、歯ぐきに炎症を起こします。歯垢は、歯に粘っこくつきまますから、うがいだけではとれません。そこで、歯垢をおとす方法で一番簡単で確実なのが、食後に歯みがきをすることです。歯みがきといっても、ただみがくのではなく、虫歯のできやす

とくところを中心みがきましよう。

一つは奥歯の溝です。二つめに前歯と奥歯の歯の外側の根本です。この場所は、歯ブラシ等でもみがきやすく、歯垢もとれやすいところです。三つめが歯と歯の間で、ここは食べ物か詰まりやすく、歯みがきがうまくいかないところですので気をつけましよう。

これからは、虫歯や歯槽のう漏を予防するために、歯磨きをきちんとするように心がけましよう。



ESLXNWS